



議会だより

おおたわら市

“題字は高野礼子議長”

平成30年

11月
1日号

No.187



那須地区消防組合総合演習

平成
29
年度

一般会計ほか 8会計決算を認定



委員長
星 雅人



副委員長
前野 良三

□ 決算審査特別委員会

なお、決算総額を前年度と比較すると、歳入は1億8947万4885円(0・3%)、歳出においても2億6830万3128円(0・5%)、それぞれ増加となりました。

(各会計の詳細は下記のとおり)

合計した歳入総額は549億663万3610円、歳出総額は526億5209万3304円、歳入歳出差引残額は22億5454万306円となりました。

本定例会では一般会計ほか8会計の平成29年度決算の認定議案が提出され、議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

決算の概要

■一般会計及び各特別会計別決算の状況

(単位：円)

区分	予算現額	歳入総額(A)	歳出総額(B)	差引残額(A)-(B)
一般会計	36,741,216,648	35,141,377,583	33,941,010,825	1,200,366,758
特別会計	国保	10,054,290,000	9,917,851,281	446,363,357
	下水道	2,069,000,000	2,095,157,798	215,960,021
	農業集落	191,000,000	194,951,608	8,942,072
	介護保険	7,027,142,000	6,759,490,070	322,522,888
	子育て支援	156,500,000	140,003,940	57,273,500
	後期高齢者	660,503,000	656,974,135	2,750,668
	須賀川財産	800,000	827,195	361,042
	小計	20,159,235,000	19,765,256,027	1,054,173,548
合計	56,900,451,648	54,906,633,610	52,652,093,304	2,254,540,306

■企業会計決算の状況

(単位：円)

区分	予算額	決算額
水道事業会計	収益的収入	1,620,000,000
	収益的支出	1,568,000,000
	資本的収入※	230,750,000
	資本的支出※	815,174,000

※資本的収入が資本的支出に不足する額546,140,822円については、過年度分損益勘定留保資金、減債積立金及び過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で全額補てんしています。

決算審査特別委員会 各分科会、全体会の様子



第1分科会



第2分科会



第3分科会(現場視察)



第3分科会



第4分科会



全体会

平成30年第3回
第3回

市議会定例会

平成30年第3回定例会は、去る9月3日から18日までの16日間を会期として開かれました。

本定例会に提出された案件は、市長からの報告2件、教育長等の人事議案4件、条例議案5件、平成29年度決算の認定議案9件、その他の議案2件、平成30年度補正予算議案4件など合わせて議案26件、陳情2件が提出されました。

9月定例会では、前会計年度の歳入歳出予算の執行に関する審査を行います。審査は議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置して、平成29年度一般会計をはじめ9件の決算について審査を行い、認定されました。議会最終日

の本会議において、各常任委員長、決算審査特別委員長より付託案件の審査結果報告を受けた後、採決を行いました。

一般質問は、3日間で15人の議員が質問を行いました。今回の定例会では、小中学校へのエアコン設置についての質問や、熱中症対策についてと子ども達に関する質問が多く、次に高齢者に関する質問が多くなりました。詳細については、市のホームページにて、議員ごとに視聴が可能となっています。配信動画をご覧ください。また、一部を次ページ以降に掲載しておりますので、ご覧ください。

平成30年 第3回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結果
報告第7号	平成29年度大田原市継続費精算報告について	報告受理
報告第8号	平成29年度大田原市健全化判断比率及び資金不足比率について	報告受理
議案第58号	大田原市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて（植竹 福二氏）	同意（賛成多数）
議案第59号	大田原市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（小林 朋子氏）	同意（賛成多数）
議案第60号	大田原市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（渡邊 英憲氏）	同意（全会一致）
議案第61号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて（伊東 玲子氏）	推薦することに異議なし（全会一致）
議案第62号	大田原市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第63号	大田原市特別職の職員等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第64号	大田原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（賛成多数）
議案第65号	大田原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第66号	大田原市老人介護支援センター設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第67号	大田原市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決（全会一致）
議案第68号	平成29年度大田原市一般会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定（賛成多数）
議案第69号	平成29年度大田原市国民健康保険事業費特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定（賛成多数）
議案第70号	平成29年度大田原市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定（賛成多数）

議案番号	議 案 件 名	結 果
議案第71号	平成29年度大田原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定(賛成多数)
議案第72号	平成29年度大田原市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定(賛成多数)
議案第73号	平成29年度大田原市子育て支援券特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定(賛成多数)
議案第74号	平成29年度大田原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定(賛成多数)
議案第75号	平成29年度須賀川財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求めるについて	認定(賛成多数)
議案第76号	平成29年度大田原市水道事業会計決算の認定を求めるについて	認定(賛成多数)
議案第77号	市道路線の認定について	原案可決(全会一致)
議案第78号	平成30年度大田原市一般会計補正予算(第2号)	原案可決(賛成多数)
議案第79号	平成30年度大田原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(賛成多数)
議案第80号	平成30年度大田原市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(賛成多数)
議案第81号	平成30年度須賀川財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決(賛成多数)
陳情第2号	患者負担を増やさないことを求める国への意見書提出に関する陳情書	不採択(賛成多数)
陳情第3号	難病医療費助成制度の改善を求める国への意見書提出に関する陳情書	不採択(賛成多数)

平成30年 第3回市議会定例会における表決状況一欄

議 案	秋 山 幸 子	印 南 典 子	星 雅 人	鈴 木 央	滝 木 一	弓 木 秀	櫻 井 潤	高 木 大	高 瀬 重	菊 池 嗣	深 瀬 久	中 澤 賢	豆 池 雅	大 生 利	小 池 紀	藤 田 島	君 島 孝	前 野 良	高 野 礼	黒 澤 昭	引 地 達	本 澤 節	小 野 寺 尚	千 保 一	高 崎 和	小 林 正	前 田 雄 一 郎
議案第58号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第59号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第60号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第61号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第62号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第64号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	×	○	○	
議案第65号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第66号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第67号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第68号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第69号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第71号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第72号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第74号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第75号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第76号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第78号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第79号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第80号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案第81号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
陳情第2号*	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
陳情第3号*	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	

※陳情第2号及び第3号については、不採択に対しての賛成、反対 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ※君島孝明副議長は採決に原則加わりません

一般質問 市政を問う

一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質することはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、それを掲載しています。)

質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項
1	大豆生田 春美	①障害者スポーツ振興について ②小中学校へのエアコン設置について ③防災減災について
2	滝田 一郎	①森林整備計画及び森林環境譲与税（仮称）を活用した林業の成長産業化について ②中小企業金融対策費の利用促進による商工業の活性化について ③未来創造戦略における数値目標に基づいた効果の検証及び重点事業について
3	高瀬 重嗣	①大田原市を評価する各種ランキングについて ②ひきこもり対策について ③熱中症対策について
4	星 雅人	①学童保育（放課後児童クラブ）と放課後子ども教室のあり方について
5	弓座 秀之	①小・中学校の熱中症対策について ②通学時の安全確保について ③資生堂稼働開始に伴う道路状況について ④地域おこし協力隊について

順番	質問者	質問事項
6	前野 良三	①新庁舎におけるイベントについて ②集団検診について ③敬老関係事業について
7	小池 利雄	①肝炎検査について ②ふるさと納税について
8	秋山 幸子	①本市小・中学校の全教室にエアコンを設置することについて ②公共施設・公衆トイレの洋式化について ③介護保険について
9	中川 雅之	①本市における県有施設「那須庁舎・県北健康福祉センター・大田原土木事務所・那須農業振興事務所」の4施設の統合、移転計画における本市との協議について ②旧大田原地区内の道路行政について
10	印南 典子	①高齢者の特性を踏まえた健康長寿施策について ②私有空き地の管理指導及び空き家の有効利用について
11	菊池 久光	①歴史と伝説を活用した大田原市の観光について ②浄化槽台帳の整備について ③芭蕉の里くろばね那珂川レディース鮎釣り大会（鮎レディ）について
12	本澤 節子	①教育問題について（児童・生徒の人権擁護の立場から） ②高齢者対策について ③焼却場問題及び木質発電について ④市民の声
13	鈴木 央	①ささえ愛おおたわら助け合い事業について ②大田原市の指定木・花・魚について
14	小野寺 尚武	①財政運営並びに財務書類について
15	千保 一夫	①市内中小企業・小規模事業所等の「事業継承支援」について ②納税者に説明しながら節度ある行財政運営を心がけるべき

※太字が掲載されている項目

一般質問

小中学校へのエアコン設置について



滝田 一郎 議員



大豆生田 春美 議員

質問 小中学校へのエアコン設置の考えはあるかお伺いいたします。

答弁 今年は梅雨明けが例年に比べ早く、学校生活の中で連日の真夏日、また猛暑日の中で行わなければならないなかつたことから、小中学校では教室を移動するなど各学校で工夫をし、暑さ対策を行っていました。そのような中、平成30年7月24日の

政府の定例会見で、菅官房長官が児童生徒の安全、健康を守るための猛暑対策は緊急の課題とし、来年のこの時期に間に合うよう政府として責任を持つて対応したいとのコメントを発表し、小中学校へのエアコン設置を政府として補助する考えを示しています。本市としましても、猛暑対策として児童生徒の健康を守るため、教室等の建て替えを

質問 杉、ヒノキの面積は本市の水田面積を上回る1万800ヘクタール、その多くが伐採期の10歳級に達しています。材積量は杉292万立方メートル、ヒノキ123万立方メートル。

ど出口対策の不足感が否めません。そこで平成31年度森林環境譲与税（仮称）の推定交付額及び林業の成長産業化に向けた使途について伺います。

素材丸太では600億円、さらに製品卸価格となれば、1200億円の価値があると推測できます。県内屈指の林業地帯であるにもかかわらず、製材工場な

ています。林業の成長産業化に向けた使途ですが本市では当面大田原中学校の一部木質化、新築住宅の木材の利用に対する補助等に使用することにより木材需要の掘り起こし、木材搬出用の路網整備に活用したいと考えています。さらなる木材の供給に見合う事業の開拓につきましては、公共施設を中心に有効活用に努めたいと考えています。

答弁 平成31年度から森林環境譲与税が施行され財源となる森林環境税は平成36年度から徴収される予定です。平成33年度までは毎年約1800万円、その後段階的に加算されると試算し

計画している大田原中学校を除いて、来年の夏までに市内の小中学校の普通教室にエアコンを設置する方針を固めました。現在各学校の電気利用料などの調査を実施し、概算費用の積算をしているところであり、この調査結果や国の補正予算の状況を見ながら、設置に向けて準備をしてまいりたいと考えています。

**学童保育（放課後児童
クラブ）と放課後子ども
教室のあり方について**



星 雅人 議員

一般質問

熱中症対策について

質問・熱中症予防対策について市の取り組みを伺う。



高瀬 重嗣 議員

答弁・「広報おおたわら」、市ホームページにおいて情報提供を、また、各種研修会等の参加者に對し啓発を、高齢者等への訪問指導の際、注意喚起を行つてゐる。広報車や防災行政無線による情報提供に努めてきた。

質問・小中学校における熱中症予防対策について伺う。

質問・学童保育と放課後子ども教室は、放課後子ども教室を学童保育にするという形で一本化し担当課をまとめると考えますが、市の考えを伺います。

答弁・現在生涯学習課が所管している放課後子ども教室は、羽田小学校、奥沢小学校、金丸小学校の3校において実施しているが、本来の子ども教室事業ではなく、学童保育と同様の事

業を行つてゐる状況であります。今後学童保育として運営するためには国で示されている放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準に適合させた施設でなければなりません。そのためには現在使用している場所を使用するのであれば、児童福祉施設として学校側とは分離させた形で行う必要があります。

また、現在公設の学童保育館は

全て任意団体で委託して運営しております、放課後子ども教室につきましても業務委託が可能な団体を組織化するか、または民間事業者へ委託する必要があります。特に設置場所につきまして、教育施設の一部を児童福祉施設として利用する場合は教育委員会や建築指導課と十分に協議をした上で判断しなければならないと考えています。

質問・熱中症予防対策について市の取り組みを伺う。

答弁・全ての学校で教室に扇風機を屋外にはミストシャワーを設置。グリーンカーテンを設置している学校もある。水筒、ネッククーラー、保冷剤等を持参させている。教職員自身が学ぶ機会も設けている。放課後の活動は小学校では気温35度以上の場合は原則禁止、中学校では生徒の性別や体力等に個人差があることを最大限に配慮し、活動時

間を考慮している。

質問・小中学校のエアコン設置状況について伺う。

答弁・普通教室は267教室のうち49の教室で全体の18%、特別教室等は511教室のうち76教室で全体の15%の設置である。

質問・給食室等学校周りの施設は何とかならないのか伺う。

答弁・酷暑の時にはエアコン設置も必要だなとは考えている。

新庁舎におけるイベントについて



前野 良三 議員

一般質問



弓座 秀之 議員

地域おこし協力隊について

質問 大田原市は、平成27年から導入と思うが、これまでに地域おこし協力隊を導入した延べ人数を伺います。

答弁 平成27年6月から任用し、これまで25名を任用しました。

隊員の活動内容は、観光事業の企画、中心市街地の活性化、就業を目標とした農業振興、中山間地域振興を目的とした鳥獣被害対策、スポーツによる健康増

害対策、スポーツによる健康増害対策、スポーツによる健康増害対策、

新庁舎開設後における催し物の予定についてお伺いします。
答弁 新庁舎につきましては、平成30年11月末の完成、平成31年1月4日の開庁に向け、現在予定どおり工事が進んでいます。開庁時には、来庁者駐車場等のスペースに制約があることから、テープカットなど小規模な開庁式を予定しています。グランド

オープン時には、市の震災復興のシンボルと位置付けた新庁舎の完成にふさわしい式典を開催したいと考えています。この新庁舎には、市民と行政の協働機能や交流機能を充実させるため、多様な情報を発信するための展示スペース等を整備し、市民の皆様が参加するイベント等の開催について検討を進めています。

また、1階エントランスロビー、

進及び地域振興、芸術文化の振興に資する活動等でございます。

質問 隊員導入後の成果、効果について伺います。

答弁 川西地区でアスパラガス農家として新規就農した隊員が1名、与一くんを活用した情報発信事業をしていました隊員1名が本年5月退任後、両郷地区に定住しています。この他、本年度中に3年間の任期が満了す

2階ラウンジにおきまして、ミニコンサートや写真展の開催、市民の皆様が芸術作品に触れることができる機会の提供を考えています。また、作品の展示にあたりましては、大田原市文化協会が主体となり、絵画、写真、工芸、陶芸、短歌、俳句、盆栽等の作品を展示するほか、市が所有する本市ゆかりの芸術家の作品など展示する予定です。

る隊員が6名いますが、全員本市に定住する意向を持つています。して、隊員自ら任期満了後に起業することにより、定住、定着する準備を進めています。

質問 体験入隊制度ができたとき積極的に取り組むか伺います。

答弁 今後国からの情報等を収集して、制度の導入について研究、検討してまいりたいと考えています。

本市小・中学校の全教室にエアコンを設置することについて



秋山 幸子 議員

質問.. 異常気象とも言われる夏の猛暑が続き、気象庁では「命の危険がある暑さ、災害と認識している」と表明する深刻な問題となっています。本市は小中学校28校中、普通教室へのエアコン設置は3校です。那須地区消防本部でお聞きした熱中症調べの速報値では高齢者も含め、平成29年が54名に対し平成30年8月30日現在すでに172名

一般質問



小池 利雄 議員

ふるさと納税について

質問.. ふるさと納税の現況について伺います。

答弁.. 本市の過去3年間のふるさと納税寄付受入の実績といったしましては、平成27年度の寄付受入は、2億5965万7000円の寄付をいただきました。平成28年度は1億4984万9000円と、前年と比べまして受入額が約1億円減少いたしました。平成29年度は8839万

7000円となり、寄付の受入額は、2年続けて減少している状況であります。

質問.. ふるさと納税の返礼品として、ふるさとの家族の暮らしぶりを伝える返礼品や、空き家になつた実家の管理を取り入れることを提言します。

答弁.. 高齢となつた家族の暮らしぶりを確認したり、あるいは空き家となつた実家の状況確認

等を行うサービスは、ふるさとを離れて暮らす方の悩みを解決することができるサービスで、このサービスをふるさと納税の返礼品に加えることで、地方出身者がふるさと納税の寄付を行うというきっかけに繋がるものと考えております。今後前向きに調査、検討してまいりたいと存じます。

と3倍になつています。児童生徒の学校生活の場である教室の環境改善に、小中学校の全ての教室にエアコン設置を今年度中にする考えはあるか伺います。

答弁.. 市内小中学校の普通教室に設置する方針を固めておりましたが、今年度中に設置となりますが、予算や工事発注の準備に時間を要することから難しいと考えています。

質問.. 6月ころから気温が上がつてくる猛暑の夏に間に合うのだろうかと疑問が出てまいります。エアコン設置、直ちに取り組むよう求めます。

答弁.. 来年の夏に間に合うように入れるという形で、只今色々な方面にお伺いして取り組み始めている所です。来年夏までには間に合うようになると考えて

います。

私有空き地の管理指導及び空き家の有効利用について



印南 典子 議員

一般質問

本市における県有施設「那須庁舎・県北健康福祉センター・大田原土木事務所・那須農業振興事務所」の4施設の統合、移転計画における本市との協議について



中川 雅之 議員

質問 統合移転計画の県の方針と本市の考え方について伺います。

答弁 平成30年6月開催の、栃木県議会第350回通常会議で、

現在本市にある那須庁舎・県北健康福祉センター・大田原土木事務所・那須農業振興事務所の4庁舎を移転統合し、場所は那須野が原ハーモニーホールに隣接する本市所有地を活用すること

とで本市と協議中である旨の答弁がなされたところです。本市としては、県から那須野が原ハーモニーホール隣接の市有地の利用可能性について打診を受け、

当該市有地に移転整備できるよう協力する事としたところです。

質問 統合移転に伴う跡地利用について伺います。

答弁 4庁舎の土地については、那須農業振興事務所を除く3庁

舎は、栃木県の所有地です。現在県は4庁舎の集約統合の方針を固め、本市と協議に入った段階であり、スケジュールや跡地利用も含めた事業計画等の具体的な検討はこれからですが、本市としても、県における移転整備後の跡地利用等の課題については、相談があれば積極的に協力させていただく考えです。

質問 私有空き地の管理指導及び有効利用の現状対策として、

所有者との話し合いの上で市が使用貸借契約をして無償で借り上げて適正管理が出来るようにする。その上で直接の管理は空き地近隣の住民の方に協力して頂き行つていく。借上げた空き地をポケットパークとして利用したり、災害時には一時避難所として利用する。ポケットパーク

は市民が散歩する際や観光客が散策する際の休憩所としても利用できます。空き地を利用し兰花で、花いっぱい野菜いっぱい夢いっぱいプロジェクトを行なうのはどうでしょうか。この

必要とを考えますが、見解を伺います。

答弁 貴重なご意見ありがとうございます。

空き地対策は国内で大きな問題になつております。国土交通省は今年度先進事例構築モデル調査として調査し、内容を分析して、マニュアルを作成して公表してくれる事になつています。これも参考にしていきたいと思います。

**教育問題について
(児童・生徒の人権
擁護の立場から)**



本澤 節子 議員

質問..将来、社会を背負つて立つ人材として尊敬する姿勢が大切です。これは、暴力を決して肯定しない態度につながると考えますが、教師と子どもの信頼関係について考えを伺います。

答弁..信頼関係が確立するような人間関係づくりに重点を置いた指導を行っています。

質問..2016年4月に施行された障害者差別解消法により、

一般質問



菊池 久光 議員

質問..将来、社会を背負つて立つ人材として尊敬する姿勢が大切です。これは、暴力を決して肯定しない態度につながると考えますが、教師と子どもの信頼関係について考えを伺います。

答弁..本市はこれから観光資源を那須与一公や俳聖松尾芭蕉などの歴史的・文化的人物や地域にスポットを当てた観光ルートを設定し、

歴史と伝説を活用した大田原市の観光について

質問..那須国造から九尾の狐、那須与一、那須七騎、松尾芭蕉、

大田原家、大閑家、そして明治へと歴史と伝説を更に掘り起こし繋ぎ合わせた新たな観光ルートをおおたわら国造りに活かすべきと思うが、考え方伺います。

答弁..本市はこれから観光資源を那須与一公や俳聖松尾芭蕉などの歴史的・文化的人物や地域にスポットを当てた観光ルートを設定し、

来訪者や来訪予定者に観光パンフレット等で案内しています。本市としても観光資源の磨き上げや歴史的

しかし、市内に点在する観光資源の時代の幅が大変広く、歴史的なあらましや繋がりが伝え切れていない現状です。現在、旅行者が行く先を選定するに当たっては、その地域での歴史のストーリー性を求める傾向があり、今後も観光客を図っていくためには多様なニーズに対応した新たな

観光ルートの設定が必要不可欠と言われています。本市としても観光資源の磨き上げや歴史的

魅力の発信とともに東洋大学地域活性化研究所と官学連携事業として首都圏に居住する若者の視点での地域資源の発掘及び観光メニューの検討を行つており、これらを通し新たな観光ルートを策定し、誘客を図つてきました

いと考えています。

質問..発達障害がある子供たちに合理的配慮をすることが義務付けられましたが、学校での取り組みの現状と決意を伺います。

答弁..現在市内全ての小中学校では、特別支援教育コーディネーターを配置し、教職員や校外の専門家、関係機関との連絡調整を行つたり、保護者からの相談を受けたりしてしています。また、

合理的配慮についても、特別支

援教育コーディネーターが中心となり児童生徒や保護者、学校との考え方を擦り合わせながら提供しています。個別の教育支援計画については、現在平成29年に告示された学習指導要領総則に従い特別支援学級や通級指導を受けている全ての児童生徒の個別の教育支援計画を作成し、それぞれの子に応じた支援に当たっています。

財政運営並びに 財務書類について



小野寺 尚武 議員

一般質問

大田原市の指定木・ 花・魚について



鈴木 央 議員

質問 市のホームページを拝見しますと市の木としてはイチョウ、菊として菊、市の魚としてはミヤコタナゴが大田原市のシンボルとして記載されています。

指定に至る経緯が答弁いただければお願ひします。また、新たな指定の可能性をお伺いします。

答弁 市の木、市の花、市の魚は、昭和49年市制施行20年という記念すべき年に、市民憲章の

質問 健全判断比率の推移から見た本市の現状について伺う。

答弁 実質公債費比率は、算定期間の平成19年度は12・1%でしたが、合併特例債等の交付税率の高い市債の発行に務めてきたことや合併直後に発行した市債の償還終了により徐々に改善して、29年度は8・6%となつております。将来負担比率は算定期間の平成19年度は10

制定に合わせてそれぞれイチョウ、菊、ミヤコタナゴを指定しました。市の木、市の花を指定する際には市民を対象に公募を行い、選定部会での選考を経て、市長に答申を行い決定しました。

イチョウの選定理由は、応募数が最も多く、成長力が強く大木にもなり、市の将来にふさわしいことでした。菊についても、応募数が最も多く市内での栽培

5・5%でありましたが、その後市債残高や人件費の削減などにより平成29年度には51・1%になりました。今後はわずかに上昇すると見込んでおります。

質問 決算に見る財政運営判断指標の計画目標成果について。

答弁 財政の弾力性を示す経常収支比率は、99・5%と過去最高の比率となつており、計画目標をわずかに達成できず、財政

も盛んな上親しみやすい花であることが理由でした。ミヤコタナゴは、その年昭和49年6月に国の天然記念物に指定されたことから、市広報での周知等を経て市の魚として決定しました。

新たな指定の可能性は、市民の皆様から新たな指定等に関する声が上がり、機運が高まるようであれば検討する必要があると考えています。

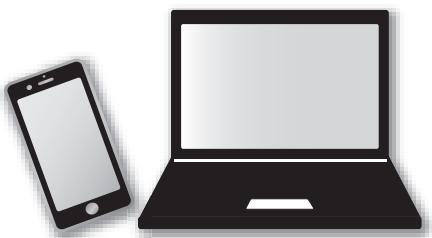
運営上の大きな課題となつております。要因につきましては合併算定外の段階的縮減によります交付税の減少が大きく影響いたしました。今後もこの傾向が続くと見込まれますので、市民サービスの維持向上を図りつつも自主財源の確保と徹底した経費節減による経常経費の節減に取り組んでまいります。

市議会では インターネットによる 生中継をしております

●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、「**大田原市議会**」から「**議会中継**」のページへお進みください。

また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。なお、本会議の録画映像もホームページにて配信しておりますのでぜひご覧ください。



●大田原市議会ホームページ

<http://www.city.ohtawara.tochigi.jp/gikai/>

●お問い合わせ先

大田原市議会事務局 ☎23-8714



一般質問



千保 一夫 議員

納税者に説明しなが
ら節度ある行財政運
営を心がけるべき

質問 … 大田原市民の税金で設立

した株式会社大田原ツーリズムの活動には当然に制約があるが、他の営利企業への出資(株式会社ライドエクスペリエンス、那須野が原プロパティマネジメント株)の内容について

答弁 … ライドエクスペリエンスは、体験型ツアーやイベントの企画運営を主な事業としている会社で、大田原ツーリズムの今

後の事業展開において共同研究開発は不可欠であり、有益なものと考え100万円を出資、また、新会社、那須野が原プロパティマネジメントは、大田原ツーリズムが101万円、株式会社不動産が100万円を出資して

設立したもので、グリーンツーリズムの趣旨を主眼に会社をコントロールしながら事業展開を行っています。

質問 … 市高齢者外出支援事業の現状と適正化について。

答弁 … 大田原・湯津上地区は山和タクシー(有)に、黒羽地区はNPO法人清流に運行委託して実施している。薬局立ち寄り分も取扱いについては、再度調査検討して必要に応じて見直しをして参りたい。

議会報告会報告書提出



広報広聴委員会では、6月に行つた市議会報告会において各会場で頂いた多くのご意見の中から、特に市内全域に関わる課題についてとりまとめ、議長及び市長へ報告書を提出しました。

市議会としては、市内全域に関する課題、またその地域ごとに抱える深刻なご意見を直接伺うことが出来ました。貴重なご意見を議員各位がさらに精査するとともに、一般質問や情報提供等様々な形で市に伝えてまいります。

今後とも議員一同、議会の活性化を図り、市民の皆様の負託に的確にこたえ、開かれた議会運営に努めてまいります。

なお、市長へ提出しました報告書については、市議会ホームページをご覧になれます。

みなさんからの請願・陳情（委員会審査状況）

陳情第2号
患者負担を増やす
ないことを求める
国への意見書の提
出に関する陳情書
(平成30年8月提出)
に
関
する
陳
情
書

陳情第3号
難病医療費助成制
度の改善を求める
国への意見書提出
に関する陳情書

陳情第2号

患者負担を増やす
ないことを求める
国への意見書の提
出に関する陳情書
(平成30年8月提出)

陳情第3号

難病医療費助成
度の改善を求める
国への意見書提出
に関する陳情書

宇都宮市戸祭29-17
栃木県保険医協会
会長 長尾 月 夫
(陳情の趣旨)
一、患者負担を増やす
ないでください。
二、費用の心配なく安
心して受診できるよ
う、窓口負担を軽減
してください。

宇都宮市戸祭29-17
栃木県保険医協会
会長 長尾 月 夫
(陳情の趣旨)
一、難病医療費助成
(小児慢性特定疾患を
含む)にあたつて必
要な臨床調査票(診
断書)の料金を補填
する制度を創設し、
新規認定及び更新認
定期に公費助成を行
うこと。

**(民生常任委員会審
査の内容・結果)**
審査の結果、陳情内
容の趣旨は理解できる
が、社会保障制度を持
続させるための財政基
盤の確保が必要である
等の意見があり、「不採
択」とすることにしま
した。

**(民生常任委員会審
査の内容・結果)**
審査の結果、指定難
病が増加し続けている
中、現制度は正しい等
の意見があり、「不採択」
とすることにしました。

請願・陳情はこんな方法で

- 請願（陳情）書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願（陳情）者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版をお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

〈請願（陳情）書の書式例〉

《表 紙》

○○○に関する 請願 (陳情)
紹介議員名 (陳情は不要)

《内 容》

1. 請願(陳情)の趣旨 2. 請願(陳情) の理由 平成〇年〇月〇日
請願(陳情)者 住所 氏名 大田原市議会議長あて

印

委員会行政視察報告

議会運営委員会 7月30日～8月1日（所管事項調査）

一 静岡県富士市

「議会モニターについて」

市民参加の議会を進めるために「議会モニター」を一般公募し、議会に対する市民の声を寄せて、議会活動に反映している。

「事業評価について」

決算審査に当たり議会基本条例に基づく事業評価を実施し、翌年度予算への提言を行っている。

二 静岡県静岡市

「議会改革の取り組みについて」

高校生に市政や議会、議員に興味を持つてもらうことを目的とした高校生との意見交換会等先進的な取り組みを行っている。

「議場見学事業について」

市議会への興味を深め、関心を高める契機として、また傍聴者の増加・投票率向上に寄与することを目的とした事業である。



静岡市議会にて（視察の様子）

三 資生堂掛川工場（掛川市）

「工場内現地視察」

資生堂の新たな工場が、那須工場として本市中田原地内に建設が決定したことを受けて、既存工場である掛川工場を視察することでの、工場施設の全体像や立地に伴う地域との関わりを調査研修した。



演説の様子

「市民5分間演説」を実施いたしました

9月定例会の決算審査特別委員会第4分科会の開会前に、1名の方が「市民5分間演説」を行いました。テーマは『小中学校の「ありがとう運動』についての充実と見直しについて』の内容でありました。今後も市民の皆様の参加をお待ちしております。

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができます。「市民5分間演説」を実施しております。

ぜひ議員の前で演説をしてみませんか。市民の皆様の参加をお待ちしております。詳細については議会事務局までお問い合わせください。

（演説申込について）

演説を希望される方は、土曜日、日曜日、祝日を除く、定例会の各常任委員会開催日3日前の正午までに議会事務局に市民5分間演説申込書（様式第1号）を提出してください。なお、演説に関する詳細について市議会ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。



8月



7月

議会日誌

6日○那須地区広域事務組合	議会臨時会
10日○全員協議会	○議会運営委員会
27日○議会運営委員会	○議会活性化特別委員会
○全員協議会(臨時)	○議会運営委員会
○議会運営委員会	○議長会議
30日○県北5市議長会議	

2日○那須地区消防組合議会
13日○全員協議会
臨時会

○議会活性化特別委員会
19日○広報広聴委員会
○栃木県市議会議長会議
及び研修会

30日○議会運営委員会行政視察(静岡県富士市、静岡県静岡市、資生堂掛川工場8月1日まで)



9月

3日○平成30年第3回市議会
定例会招集(議案上程)
5日○本会議(議案質疑・一般質問)
○決算審査特別委員会
○議会運営委員会
6日○本会議(一般質問)
7日○本会議(一般質問)
10日○総務常任委員会
○民生常任委員会
○決算審査特別委員会
第1及び第2分科会
11日○建設産業常任委員会
○決算審査特別委員会
第3及び第4分科会
12日○決算審査特別委員会
全体会
○広報広聴委員会
18日○本会議(議決)
○全員協議会
○議会活性化特別委員会
20日○広報広聴委員会

平成30年12月定例会

開催のお知らせ

会期(予定)

**11月30日(金) ~
12月12日(水)**



※一般質問内容など詳細につきましては後日、
議会ホームページで公開いたします。



[市議会HPはこちらから](#)



新庁舎見学

8月27日、新庁舎工事の進捗具合などの説明を受けました。



この度、平成30年度第3回市議会定例会を傍聴させて頂きました。傍聴は、午後の部からで開始まで時間がありましたので、受付でいただいた質問通告表に目を通しました。そこにはスケジュールと質問者、質問内容が記載されており、全体の流れが分るようになっています。質問事項の内容は市全体にかかる事項もあります。が、身近に感じられる事がほとんどでした。質問者による質問要旨の表記にバラツキがあり少し気になりましたが、それでも熱心さのなせる業かと思いました。やがて、議長、市長が着席され議会が再開されました。議員の質問時間は30分に限定され、一問一答方式で市長、執行部側が答弁します。皆さん、タブレッ



〈佐久山〉
佐藤 純夫さん

トを活用し、ペーパーレスになつているようです。議場の側面には、ディスプレイが備えられており、傍聴し易くなっています。質問する議員さんも大変勉強しているらしく、現場の声を具体的に説明しており、日頃の努力が感じられました。また、答弁される市長や執行部側も懇切丁寧に答えられ、傍聴者にも分り易かったと思ひます。どちら側からも市政に対する情熱が伝わり、市民の一人として心強く感じました。

今後、少子高齢化が一層進行し、財源が限られる中で、社会福祉、教育、防災など課題は山積みで、ご苦労もさぞ多い事とは存じますが、皆様、健康に留意され、大田原市発展のため、益々ご活躍頂けますようご祈念いたしました。

